

10/559548  
JAP9 Rec'd PCT/PTO 32 DEC 2003

■ ABSTRACT OF JAPANESE PUBLICATION OF UNEXAMINED UTILITY  
MODEL APPLICATION No. 60-189524 (JP60-189524U)

A button attaching device including, as a support mechanism for one of upper die for attaching a button and a lower die, a plunger and a sleeve portion that is resiliently held via an extensible/contractible spring in the plunger so as to slide in the plunger, in which when a die interlocking with the sleeve portion is used as the one of the dies, an attachment can be performed selectively with one of two set loadings, and when a die not interlocking with the sleeve portion, namely a die constantly interlocking with the plunger is used, an attachment can be performed with the other loading.

BEST AVAILABLE COPY

⑬ Int.Cl.<sup>4</sup>  
A 41 H 37/10

識別記号 庁内整理番号  
7150-3B

⑭ 公開 昭和60年(1985)12月16日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 釦取付装置

⑯ 実 願 昭59-77989

⑰ 出 願 昭59(1984)5月29日

⑱ 考 案 者 大 森 浩 二 東京都千代田区一番町22番地1号 スコービル・ジャパン株式会社内

⑲ 出 願 人 スコービル・ジャパン 東京都千代田区一番町22番地1号株式会社

⑳ 代 理 人 弁理士 倉内 基弘 外1名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

(1) 釦取付用上・下型のうち一方の型の支持機構が、ブランジャー部と、その内部で自在に伸縮するスプリングを介して弾性的に保持されながらブランジャー内部を摺動するスリーブ部とに分れており、前記一方の型に前記スリーブと一体動作する型を用いることで、設定される2つの荷重の一方の荷重に対しその選択的な打付け動作が出来、また一体動作しない型即ち、ブランジャーと常に一体動作をする型を用いる事で、設定される他方の荷重に対する打付け動作が出来る様にした釦取付装置。

(2) 前記スリーブの摺動範囲は一定の範囲に限られ、前記範囲を越すとブランジャーと一体動作をして前記他方の荷重に対する取付けが行われる様にした前記第1項記載の釦取付装置。

(3) 一方の型が一方の荷重に設定されたスプリングで支持されている前記第1項または第2項記載の釦取付装置。

図面の簡単な説明

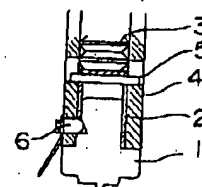
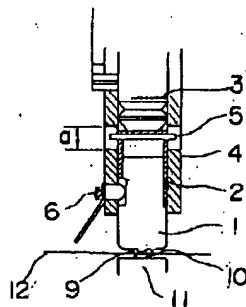
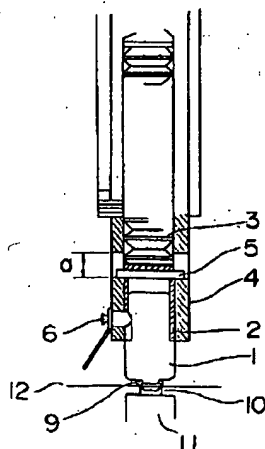
第1図は本考案の釦取付装置を上型支持機構に適用させた実施例の構造断面図。第2図は、軽荷重用上型を装着した様子を示す構造断面図。第3図は軽荷重用上型を用いて釦を取り付ける様子を示す構造断面図。第4図は重荷重用上型を装着した様子を示す構造断面図。第5図は従来技術による下型支持機構の構造断面図。第6図は従来技術による調整板である。

図中主な部分の名称は次の通りである。1……軽荷重用上型、2……スリーブ、3……バネ、4……ブランジャー、5……ストップピン、6……止めピン、11……下型。

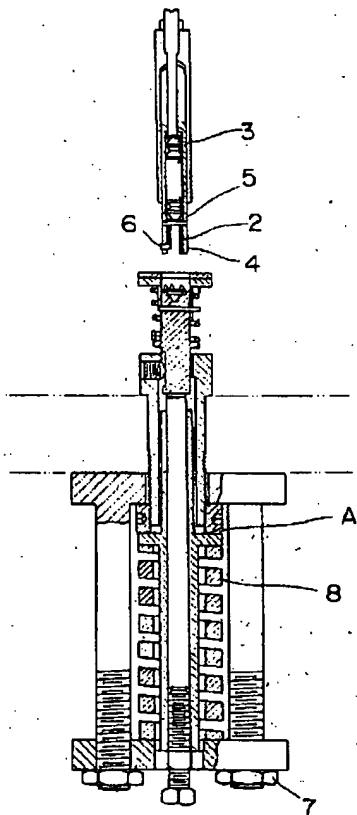
第2図

第3図

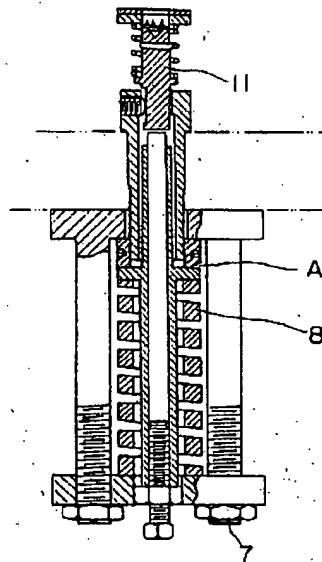
第4図



第1図



第5図



第6図

